

小枝のペン

場所	クラフト室		
時間	1時間30分～2時間		
値段	料金表参照		
季節	年間	人数	クラフト室 席数 48
準備物			
【利用者】 ぞうきん、新聞紙、活動に適した服装 救急用品、ポスカ、小枝(太さ1cm以上のもの)			
【自然の家】 材料(小枝※、ひも、ヒートン、ペンの芯) 万力、ボール盤、ハサミ、ペンチ、小刀、ボンド ※利用者が小枝を用意出来ない場合は、切った状態の小枝を提供する。			

プログラムの概要・ねらい

身近な自然の素材である小枝を使ったペンを作る。小刀の使い方を覚え、小枝の形を活かした自分だけのオリジナル作品を作ること、創意工夫する喜びを体験する。

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付にて受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。
小刀は、左利き、右利き用があるので選んで使用する。

②実施の流れ

【時間】

0:00 説明

0:45 ボール盤に小枝を挟み、ペンの芯を入れる穴を開ける。(写真①)

ボール盤穴のサイズ：φ3.5mm

1:00 ボール盤で穴を開けた側の先端を小刀で削り、鉛筆の形にする。(写真②)
その後、ペンの芯を穴の深さに合わせてハサミで切り、芯にボンドをつけて穴に入れ固定する。(写真③)

※小枝を持つ手の親指で小刀を押し、削ると安全である。

1:20 ヒートンを好きな所に付け、ひもを通してでき上がり。(写真④)

1:30 終了

【応用】

- ・ポスカで、小枝に絵を描いてみる。
※ポスカを使用する場合は、机の上に新聞紙を敷く。
- ・持ち手部分を小刀で削り、名前を入れる。

①



②



③



④



③後片付け

工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。**※机と床の水拭きを必ず行う。**
(掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照)
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。
クラフト室の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。